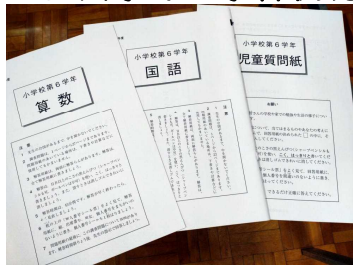


「全国学力・学習状況調査結果」



全国学力・学習状況調査は、文部科学省が2007年より、全国の小学6年生、中学3年生を対象にして実施している学力調査です。学力を問う問題だけではなく、児童・生徒の学習環境や生活環境のアンケート調査も含まれています。

この度、令和3年5月27日に実施された、令和3年度分の香芝市内小中学校の調査結果が公表されました。この年は国語科・算数科の調査、及び質問紙調査が行われました。香芝市のホームページに、「令和3年度全国学力・学習状況調査の概要について」として掲載されていますので、ご覧下さい。

三和小学校でも、子どもたちの回答結果を職員で分析し、学校としての課題は何かを検討してきました。その中で「書く力」の弱さが浮かび上がってきました。

- ・問われていることに対して正確に書くこと。
- ・筋道を立ててわかりやすく説明すること。
- ・自分の言葉で、わかりやすくまとめて伝えること。

以上のような点が苦手な子が多いことが、国語科・算数科の両方の結果から見えてきました。

このことを踏まえ、今後の教科指導の中で、内容や字数などの与えられた条件に合わせて書く活動を積極的に取り入れていこうとしています。さらに、問題を読み解く力をつけるために、読書活動を推進していきたいと考えています。



また、質問紙調査の中で、「家庭において、自分で計画を立てて学習している」と答えた児童の割合が非常に少なくなっていました。

そんな中、3年生以上は全校共通自主学習ノート、「パワーアップノート」に取り組んでいます。その日授業で習った内容を、自分でまとめる力をつけ、中学校以降の学習につなげていこうと考えています。

保護者の方には年度はじめに、「家庭学習の手引き」を配布させていただいております。またご一読いただき、お子様の学習に関わっていただけるとありがたいです。



プール水泳再開



コロナ禍で中断されていた学校でのプール水泳が、市内小中学校で3年ぶりに再開されました。

現在の1～3年生の子どもたちにとっては、初めての小学校のプールとなります。まずは水に慣れるところから、無理せずに進めていこうとしています。

コロナ感染予防や登下校の安全面のこともあり、夏休み中は自由参加のプール開放ではなく、事前に申し込みをして、地域ごとに分散して行います。できる限りたくさん利用してほしいと思います。

絵本の読み聞かせ

図書ボランティアとして、地域の方に来ていただき、絵本の読み聞かせをしていただきました。こちらコロナ禍でしばらくの間中断していましたが、本来は教室で目の前に集まって話を聞かせていただくのですが、今回はクロームブックのミートを使ってのオンラインで、読み聞かせをしていただきました。紙芝居や腹話術もあって、子どもたちは絵本の物語に入り込んでいました。



ナラ・シェイクアウト



奈良県では、県民の防災意識の向上や地震から身を守る行動の確認を目的とした「ナラ・シェイクアウト（奈良県一斉地震行動訓練）」を行っています。地震の発生を想定し、それぞれの場所において、地震から身を守る行動の確認を行うことにより、防災意識を高めます。

7月11日(月)の10:30に、本校でも緊急放送に合わせて、自分がそのときいる場所での身を守る行動をとりました。机の下に潜ったり、身を低くして待機したり、みんな真剣に取り組んでいました。